

2024年 6月 23日

主 日 礼 拝

①8時半 ②10時半 ③夜7時

司 会

②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱

②石井 秀人兄

賛 美

聖歌653番「山はみどり」

～主の恵みはとこしえまで～

平和の祈り

聖書朗読

使徒行伝6章1～7節

特別賛美

「夜 空」 堀井ローレン姉

メッセージ

「信仰と聖霊とに満ちた人」

石井 潤 牧師

献 金

聖歌723番「暗き谷間をたどる時も」

賛 美

～ 静まって知れ ～

祝 禱

お知らせ

〔司会者〕

賛 美

～ 平和初めて知った ～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

☆本日も礼拝の恵みを感謝します。午後は聖歌隊の練習（昼食を一緒に！）。

★今週の祈り会：①明朝6時～早天、②木曜午前10時半：WOGA 集会〔ボーマン・ルリ子先生〕/夜7時半〔大和の祈禱会映像〕、③土曜夜8時～準備祈禱会。

☆ご結婚おめでとうございます！田中公貴様/滝沢かおり様。29(土)11時半、軽井沢。

★来週日曜の主日礼拝を大切に！ 司会は石井秀人兄、代表祈禱は松岡清枝姉。

◎今年も半年守られたことを感謝して上半期感謝献金をお捧げ致しましょう！

☆☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [6/23-30] ☆

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	歴代志 下 18-20	21-23	24-26	27-29	30-32	33-34	35-36/ エズラ1	2-4
チェック	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇

「信仰と聖霊とに満ちた人」

～大迫害と世界宣教へ導いた人物～

「そこで、十二人は弟子たち全員を呼び集めて言った。『私たちが、神の言葉をおろそかにして、食事の世話をするのは好ましくない。そこで、きょうだいたち、あなたかたの中から、霊と知恵に満ちた評判の良い人を七人探しなさい。彼らにその仕事を任せよう。私たちは、祈りと御言葉の奉仕に専念することになります。』一同はこの提案に賛成し、信仰と聖霊とに満ちた人ステファノと、ほかにフィリポ、プロコロ、ニカノル、ティモン、パルメナ、アンティオキア出身の改宗者ニコラオを選んで、使徒たちの前に立たせた。使徒たちは、祈って彼らの上に手を置いた。こうして、神の言葉はますます広まり、弟子の数はエルサレムで非常に増えていき、祭司たちも大勢この信仰に入った。」

使徒行伝6章3-7節 〔聖書協会訳〕

使徒行伝6章と7章、そして、8章にかけて、爆発的に成長した教会での問題と、その対応を通して、さらに教会が力強く成長し、その中で頭角を現したステパノの活躍と、そのステパノの説教、そして、彼の殉教の死を通して、教会に対しての大迫害の火の手が燃え上がり始める出来事について書かれて行きます。

教会が執事制を採用することでその機能を効果的に発揮して、さらに豊かに救いのメッセージが多くの人々に届けられるようになりました。人が多くなることで、おのずと、様々な問題が起る訳ですが、そのために喜んで献身するものたちが現れたことは本当に素晴らしいことだと思います。しかし、その中の一人の人物が、敵であるユダヤ人たちに妬まれて、でっち上げの事実で亡き者にしようと企むグループに訴えられてしまいます。教会もちろん抵抗したことと思いますが、無理矢理力任せにステパノは連れ去られ、尋問を受けます。

しかし彼は、ユダヤ教にも精通していて、また、聖霊に満ちて、大胆に旧約聖書からメッセージを語りました。その内容は7章まるまる一章も使って語られていますが、訴えた者たちもよくここまで語らせたとします。イエス様でさえ、訴えられたときには黙しておられました。ステパノはアブラハムなど父祖たちの信仰の旅について、そして、律法の立役者であるモーセについて、また、旧約聖書の預言書も引用して、ヨシュアからダビデまで続いた幕屋＝神の臨在について、そして、現在も、聖霊を通して神御自身のご臨在があることを語り、その聖霊様の働きをとどめてはならない！という訴えに至るまで、見事に、旧約聖書全体、そして、キリストの贖いについての意味、御霊の思いを語り切りました。

そして、そのメッセージに対して、神の右におられるイエス様ご自身が感激して、スタンディング・オベーションで、拍手喝采してくださっているかのようにして、ステパノに対して、「よくぞ、語ってくれたね！」と、両手を広げて、天国に迎えてくださいました。そして、この出来事から、教会の働きが本格的に全世界に向かって、広げられるようになったのです！